

1対n チェック回数指定 2点かんばん照合簡易マニュアル

1. 目的

出荷検品の際に目視だけの品番確認では、ヒューマンエラーによる誤出荷を回避する事が出来ません。そのためには、1D/2D コード化されている、客先かんばん(納入カード、顧客現品票等)の品番と、社内かんばん(納入指示書、社内現品票)の品番をスマートフォンで読み、照合を行う事で出荷検品作業をサポートするためのアプリです。

2. 必要機材

Android スマートフォン。

Android5~6 用は、(SCL22 Galaxy Note3 で動作確認)

Android7 以降は、(HUAWEI honor8 FRD-L02 Andorid7、HUAWEI Mate9 MHA-L29 Andorid9、AQUOS sense3 SH-02M Andorid11 AQUOS sense4 SH-41A Andorid12 で動作確認)

3. アプリインストール

otnc2pclg.apk/otnc2pc.apk ファイルをダウンロードして、ファイルを開いてインストールします。

※途中で、セキュリティ等で不明なアプリとなっていますが、不明なアプリとして開いてください。また、Google へ送信を行わずインストールします。

詳しい操作については、ご使用する「機種名 +APK ファイルインストール」で、検索すると各種情報が見つかりますので、そちらを参考にしてください。

4. 準備

マスターとチェックの読取条件を設定します。

1) 読取可能な 1D/2D コード種別の指定。

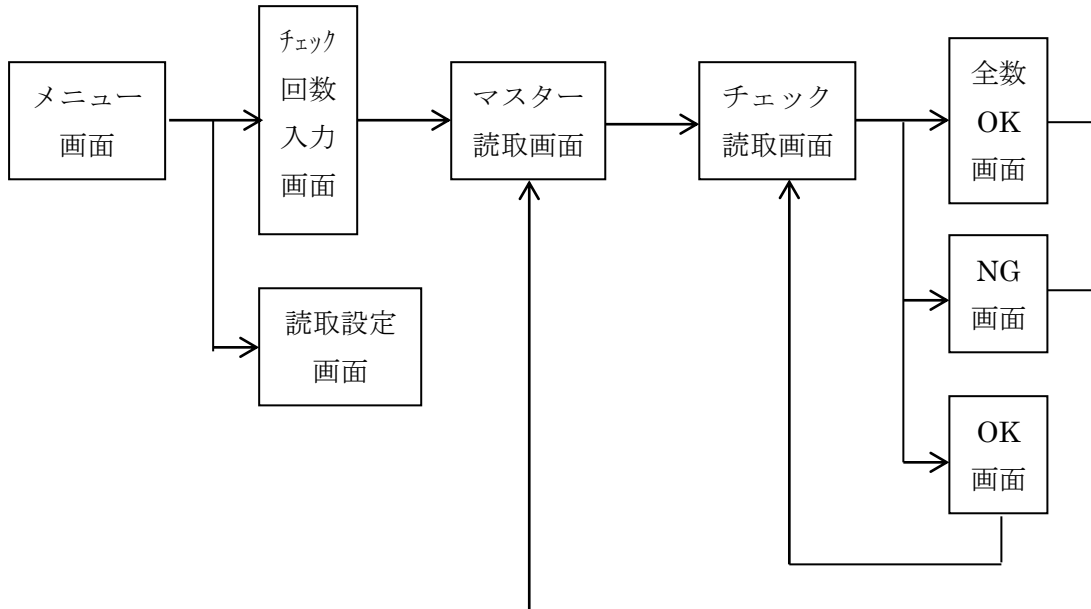
1次元コードの場合、稀に誤読する場合がありますので、確実に照合を行う為にコード種別を設定してお使いになる事を推奨いたします。

2) 抜取有無の指定

例えば、客先かんばんのデータには、納入日、納入先等各種データが含まれているので、品番のみ抜きだす必要が有る場合、読取ったデータから、任意の位置から任意の文字数を取り出したデータに対して、照合を行います。

5. 各画面の説明

1) 画面遷移

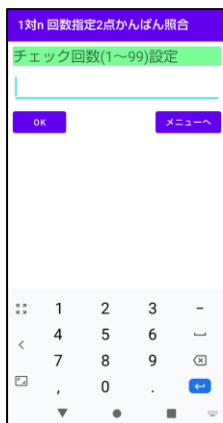


2) メニュー画面



ボタンをタップすると、各機能の画面遷移します。

3) チェック回数入力画面



チェック読取回数を 1~99 の範囲で入力します。
メニューへボタンをタップすると、メニュー画面に戻ります。

4) マスター読取画面



カメラ画像の中心に 1D/2D コードが写る様にします。コード種別違いや、抜取条件を満たさない場合は、読取を行いません。
ライト ON ボタンをタップすると、ライトが点灯し倉庫の隅など薄暗い場所でも、1D/2D コードを確実に読取出来ます。
メニューへボタンをタップすると、チェック回数入力画面に戻ります。

5) チェック読取画面



カメラ画像の中心に 1D/2D コードが写る様にします。コード種別違いや、抜取条件を満たさない場合は、読取を行いません。
上部には、マスター読取で読取られた(抜取指定が有る場合は、抜取データ)内容が最大 20 文字分表示されます。
チェック読取回数も表示されます。
ライト ON ボタンをタップすると、ライトが点灯し倉庫の隅など薄暗い場所でも、1D/2D コードを確実に読取出来ます。
マスターへボタンをタップすると、マスター画面に戻ります。

6) 照合 OK 画面



約 1 秒程表示されます。

7) NG 画面



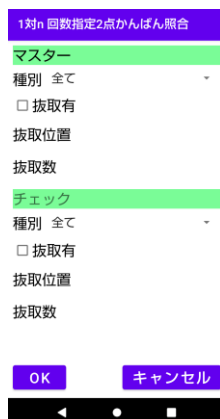
不一致の場合、2 秒程経過すると閉じるボタンが表示されます。
マスター(抜取有りの場合、抜取データ)と、チェック(抜取有りの場合、
抜取データ)が各最大 20 文字表示されます。
閉じるボタンをタップすると、マスター画面に戻ります。

8) 全数 OK 画面



閉じるボタンをタップすると、マスター画面に戻ります。

9) 読取設定画面



種別ドロップダウンをタップすると、一覧から任意の 1D/2D コードを選択します。

注意点として、全てを選択した場合に 1D コードで誤読取を稀に起こす事が有ります。

OK ボタンタップで、読取設定を確定後に画面を閉じます。抜取有の場合は、抜取位置と抜取数が必須入力となります。

キャンセルボタンタップで、画面を閉じます。

6. カスタマイズ

お気軽にお問合せ下さい。